

## 第 87 回目の GIS News! です

最近、朝晩めっきり寒くなり咳をする人をよく見かけるようになりました。私もその一人です。外から帰ったら「うがい」や「手洗い」など日頃の対処によって風邪を未然に防ぐことができますと言います。実践してみても如何でしょうか。さて、今回は当組合で納品した下水道システムについて述べさせていただきます。



### 「真室川町下水道 GIS の運用開始について」

今年 4 月真室川町役場で「公共下水道台帳管理システム」を導入し、現在運用されております。このシステムは当組合が構築したもので、事務処理の効率化や情報の一元管理を図り、より高度な住民サービスを提供する事を目的としたシステムとなっております。また、今後導入されるであろう「統合型 GIS」を見据えたシステムにもなっております。

下記にこのシステムの主な特徴をご紹介します。

#### 【システムの特徴】

1. 図面側データベース側どちらからでも情報確認、検索、印刷が可能のため、自由度の高い操作性となっている。
2. 住民からの問い合わせに対し、迅速な対応が出来るよう電話番号検索専用機能を設けた。
3. ボーリング柱状図や各施工写真の管理も可能な機能を設けた。
4. 設置率、加入率等を任意の条件で集計・計算できる統計機能がある。
5. 「法定外公物国有財産譲与申請書作成業務委託」時に作成した 17 条図画地を取り込み、地形図と重ね合わせて表示することが出来る。
6. 職員の移動時にも対応できる分かり易い操作性になっている。

今回のシステムは以前、尾花沢市大石田町環境衛生事業組合に納めさせて頂いた「下水道管理システム」をベースに、真室川町役場の担当の方と打合せを行い真室川町用にカスタマイズした形となっております。

このように当組合では、担当者を中心に協議打合せをさせて頂きながら、各自治体の業務内容に合わせた操作性のよい、また分かり易いシステム作成を致しております。

### 次回の GIS News!

次回は、2004 年 12 月 6 日発行予定です。よろしくお付き合いください!

Geographic Information System